

# 「龍の瞳」育てるぞ

## 下呂市宮田小児童が苗床作り



下呂市萩原町宮田の宮田小学校で23日、5年生が地元のブランド米「龍の瞳」の苗床作りを体験した。児童たちは収穫できる日を楽しみに作業した。

(田島豪人)

## 地元のブランド米 収穫の日、心待ち

龍の瞳は、地元の合資会社「龍の瞳」(同所)代表社員の今井隆さんが発見、普及を図っている。同校では毎年5年生が総合的な学習としてもち米を作っていたが、今年から龍の瞳を育てたいと同社に依頼し実現した。

12人の児童が参加。今井さんの指導で、苗箱に育苗培養土を薄く敷き、さらに種もみを1箱あたり約5000粒をまき、さらに土でその上を覆った。地元

種もみをまく児童ら  
下呂市萩原町宮田、  
宮田小学校

の米といふことで、関心が高く、種もみが均等に散らばるように真剣な表情で作業した。

奥田建君は「ちゃんと月末まで苗床で育て、借りている約4haの田

い」と話していた。5月ほどに田植えをする予定だ。

岐 阜 新 聞